

# 安全データシート

ReadyCal-Kit PEG, 3 x 10 Vials, 1.5ml, Part Number PSS-PEGKITR1

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: ReadyCal-Kit PEG, 3 x 10 Vials, 1.5ml, Part Number PSS-PEGKITR1	
品番 (化学検査キット)	: PSS-PEGKITR1	
部品番号	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	情報なし。 情報なし。 情報なし。
供給者/ 製造者	: 会社名 アジレント・テクノロジー株式会社	
	住所 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1	
	電話番号 +81-42-660-3111	
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637	
化学製品の推奨される用途	: <input checked="" type="checkbox"/> 分析化学研究所用の試薬および基準	
	<input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	10 バイアル, 1.5 ml 10 バイアル, 1.5 ml 10 バイアル, 1.5 ml
使用上の制限	: 情報なし。	

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

<input checked="" type="checkbox"/> White	皮膚刺激性 - 区分2	
H315	眼刺激性 - 区分2A	
H319	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	
H335	(気道刺激性) - 区分3	
<input checked="" type="checkbox"/> White		水生環境有害性が未知である成分からなる混合物中の濃度割合: 25 %
Red		水生環境有害性が未知である成分からなる混合物中の濃度割合: 8 %

### GHS ラベル要素

#### 絵表示又はシンボル

:  White



#### 注意喚起語

:  Green  
White  
Red

注意喚起語なし。  
警告

#### 危険有害性情報

:  Green  
White  
  
Red

注意喚起語なし。  
重大な作用や危険有害性は知られていない。  
H315 - 皮膚刺激  
H319 - 強い眼刺激  
H335 - 呼吸器への刺激のおそれ  
重大な作用や危険有害性は知られていない。

#### 注意書き

##### 安全対策

:  Green  
White  
  
Red

該当しない  
P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡又は保護面を着用すること。  
P271 - 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
P261 - 粉じんの吸入を避けること。  
P264 - 取扱後はよく洗うこと。  
該当しない

## 2. 危険有害性の要約

応急措置	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White	該当しない P304 + P340, P312 - 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。 P362 + P364 - 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P302 + P352 - 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。 P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。
保管	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White	該当しない P405 - 施錠して保管すること。 P403 + P233 - 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
廃棄	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White	該当しない P501 - 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。
補足的なラベル要素	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	該当しない 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。
その他の危険有害性	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	該当しない 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	化学物質 混合物 混合物
-------------	---	--------------------

化学名又は一般名	含有量(%)	CAS登録番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
<input checked="" type="checkbox"/> Green $\alpha$ -ヒドロ- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	100	25322-68-3	7-129	(7)-129
White ポリエチレングリコール(重合度4~10)	$\geq 20 - \leq 30$	4792-15-8	2-441	(2)-441
Red ポリエチレングリコール(重合度4~10)	$\leq 10$	4792-15-8	2-441	(2)-441
ジエチレングリコール	$\leq 10$	111-46-6	2-415	(2)-415

## 4. 応急措置

吸入した場合	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人
--------	--	--

## 4. 応急措置

	Red	工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
皮膚に付着した場合	: Green	多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
	White	多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。
	Red	多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
眼に入った場合	: Green	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	White	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	Red	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	: Green	水で口を洗浄する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
	White	水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Red	水で口を洗浄する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

#### 予想される急性健康影響

吸入した場合	: Green	重大な作用や危険有害性は知られていない。
	White	呼吸器への刺激のおそれ
	Red	重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚に付着した場合	: Green	重大な作用や危険有害性は知られていない。
	White	皮膚刺激
	Red	重大な作用や危険有害性は知られていない。
眼に入った場合	: Green	重大な作用や危険有害性は知られていない。
	White	強い眼刺激
	Red	重大な作用や危険有害性は知られていない。
飲み込んだ場合	: Green	重大な作用や危険有害性は知られていない。
	White	重大な作用や危険有害性は知られていない。
	Red	重大な作用や危険有害性は知られていない。

#### 過剰にばく露した場合の徴候症状



## 4. 応急措置

吸入した場合	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 気道刺激性 咳
皮膚に付着した場合	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 充血
眼に入った場合	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White	特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 充血
飲み込んだ場合	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
応急処置をする者の保護	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
医師に対する特別な注意事項	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。
特有の危険有害性	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	特定の火災爆発の危険有害性はない。 特定の火災爆発の危険有害性はない。 特定の火災爆発の危険有害性はない。
有害な熱分解生成物	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素

## 5. 火災時の措置

特有の消火方法	:  Green	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	White	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	Red	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	:  Green	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	White	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	Red	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

非緊急時対応要員について	:  Green	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
	White	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	Red	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
緊急時対応要員について	:  Green	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	White	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	Red	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
環境に対する注意事項	:  Green	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	White	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	Red	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。



## 6. 漏出時の措置

封じ込め及び浄化の方法及び機材	: Green	漏出区域から容器を移動する。物質を吸い取るか拭き取り、ラベル表示した廃棄容器に収容する。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	White	漏出区域から容器を移動する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	Red	漏出区域から容器を移動する。物質を吸い取るか拭き取り、ラベル表示した廃棄容器に収容する。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全に取扱うための注意事項

#### 安全取扱注意事項

: Green  
White

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。  
適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。  
摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

Red

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。

#### 衛生対策

: Green

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。  
本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。  
本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

White

Red

### 保管

#### 安全な保管条件

: Green

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

White

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

Red

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

**設備対策** :  全体換気装置は作業者がばく露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

### ばく露限界

なし。

### 生物学的暴露指数

曝露指標は知られていない。

### 保護具

#### 呼吸用保護具

: 危険性とばく露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

#### 手の保護具

:  スク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。

#### 眼、顔面の保護具

:  スク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 側方シールド付の保護眼鏡。

#### 皮膚及び身体の保護具

: 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

## 9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

### 外観

#### 物理状態

:  Green 固体  
White 固体  
Red 固体

#### 色

:  Green 白。  
White 情報なし。  
Red 情報なし。

#### 臭い

:  Green 無臭。  
White 情報なし。  
Red 情報なし。

#### 臭いのしきい値

:  Green 情報なし。  
White 情報なし。  
Red 情報なし。

#### pH

:  Green 5 から 7  
White 情報なし。  
Red 情報なし。

#### 融点/凝固点

:  Green 情報なし。  
White 情報なし。  
Red 情報なし。

#### 沸点又は初留点及び沸点範囲

:  Green 250°C (482°F)  
White 情報なし。  
Red 情報なし。

#### 引火点

:  Green 密閉式: 171 から 235°C (339.8 から 455°F)  
White 開放式: 199 から 238°C (390.2 から 460.4°F)  
Red 該当しない  
Red 該当しない

化学名又は一般名	密閉式			開放式		
	°C	F	方法	°C	F	方法
<input checked="" type="checkbox"/> Red 2, 2'-[オキシビ ス(エタン-2, 1-ジ イルオキシ)]ジエタノ ール	176	348.8	-	182	359.6	-

## 9. 物理的及び化学的性質

燃焼点	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	情報なし。 情報なし。 情報なし。
蒸発速度	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	情報なし。 情報なし。 情報なし。
可燃性	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	情報なし。 情報なし。 情報なし。
爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	該当しない 該当しない 該当しない
蒸気圧	: <input checked="" type="checkbox"/> Green	0.00000004 kPa (0.0000003 mm Hg)

化学名又は一般名	20°Cの蒸気圧			50°Cの蒸気圧		
	mm Hg	kPa	方法	mm Hg	kPa	方法
<b>White</b> ポリエチレングリコー ル(重合度4~10)	0.000000232	0.000000031	-	-	-	-
<b>Red</b> ポリエチレングリコー ル(重合度4~10)	0.000000232	0.000000031	-	-	-	-

相対ガス密度	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	該当しない 該当しない 該当しない
相対密度	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	1.13 情報なし。 情報なし。

溶解度	メディア	結果
<input checked="" type="checkbox"/> Green	水	可溶性
White	水	可溶性
Red	水	可溶性

n-オクタノール/水分配係数	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	情報なし。 該当しない 該当しない
----------------	---	-------------------------

自然発火点	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	360°C (680°F) 該当しない 該当しない
-------	---	---------------------------------

化学名又は一般名	°C	F	方法
<b>Red</b> 2, 2' - [オキシビス(エタン-2, 1-ジイルオキシ)]ジエタノール	349	660.2	-

分解温度	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	情報なし。 情報なし。 情報なし。
------	---	-------------------------

粘度	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	該当しない 該当しない 該当しない
----	---	-------------------------

粒子特性 中央粒径値	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	情報なし。 情報なし。 情報なし。
---------------	---	-------------------------

その他のデータ  
追加情報なし



## 10. 安定性及び反応性

反応性	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。
危険有害反応可能性	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
混触危険物質	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
危険有害な分解生成物	: <input checked="" type="checkbox"/> Green White Red	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	ばく露時間
<input checked="" type="checkbox"/> Red ジエチレングリコール	LD50 経皮 LD50 経口	ウサギ ラット	11890 mg/kg 12000 mg/kg	- -

### 急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
<input checked="" type="checkbox"/> Green $\alpha$ -ヒドロ- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	28000	N/A	N/A	N/A	N/A
<input checked="" type="checkbox"/> Red ジエチレングリコール	12000	11890	N/A	N/A	N/A

### 刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	ばく露時間	観察
<input checked="" type="checkbox"/> Green $\alpha$ -ヒドロ- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	500 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	500 mg	-
<input checked="" type="checkbox"/> Red ジエチレングリコール	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	50 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	500 mg	-

## 11. 有害性情報

### 呼吸器感作/皮膚感作

情報なし。

### 生殖細胞変異原性

結論/要約 : 情報なし。

### 発がん性

結論/要約 : 情報なし。

### 生殖毒性

結論/要約 : 情報なし。

### 特定標的臓器毒性(単回ばく露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的器官
<b>White</b> ポリエチレングリコール(重合度4~10)	区分3	-	気道刺激性
<b>Red</b> ポリエチレングリコール(重合度4~10)	区分3	-	気道刺激性

### 特定標的臓器毒性(反復ばく露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的器官
<b>Red</b> ジエチレングリコール	区分1	-	腎臓、肝臓

### 誤えん有害性

情報なし。

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	ばく露時間
<b>Green</b> $\alpha$ -ヒドロ- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	急性 EC50 >100 mg/l 真水 急性 LC50 >1000000 $\mu$ g/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Salmo salar - パー(幼鮭)	48 時間 96 時間
<b>Red</b> ジエチレングリコール	急性 LC50 75200000 $\mu$ g/l 真水	魚類 - Pimephales promelas	96 時間

### 残留性・分解性

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	植種源
<b>Green</b> $\alpha$ -ヒドロ- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	OECD 301D Ready Biodegradability - Closed Bottle Test	74.85 含有量(%) - 容易 - 28 日	4 mg/l	-

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
<b>Green</b> $\alpha$ -ヒドロ- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	-	-	容易

### 生体蓄積性

## 12. 環境影響情報

製品 / 成分の名称	LogP <sub>ow</sub>	BCF	可能性
<b>Green</b> α-ヒドロ-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	-	3.2	低
<b>Red</b> ジエチレングリコール	-1.98	100	低

土壌中の移動性 : 情報なし。

オゾン層への有害性 : 該当しない

他の有害影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

## 14. 輸送上の注意

UN / IMDG / IATA : 規定なし。

使用者のための特別な予防措置 : 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

IMO機器による積み運搬 : 情報なし。

## 15. 適用法令

### 消防法

カテゴリー	物質名/種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
<b>White</b> 第四類危険物	以下を含む物質: 第四石油類	III	火気厳禁	6000 L
<b>Red</b> 第四類危険物	以下を含む物質: 第三石油類(水溶性) 以下を含む物質: 第四石油類	III III	火気厳禁 火気厳禁	4000 L 6000 L

消防活動阻害物質 : 非該当

### 労働安全衛生法

該当しない

### 化学物質審査規制法

化学名又は一般名	状況	整理番号
<b>Red</b> エチレングリコール	優先評価化学物質	105

### 毒物及び劇物取締法

非該当

### 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR) - 2023年3月まで

非該当

## 15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法 - 2023年4月から

非該当

### インベントリリスト

- 日本 : 日本インベントリ(化審法既存及び新規公示化学物質): 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。  
日本インベントリ(ISHL): 全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
- 米国 : 未確定。

## 16. その他の情報

### 履歴

発行日/改訂版の日付 : 2024/04/30

前作成日 : 2023/07/09

バージョン : 2

### 略語の解説

- : ATE = 急性毒性推定値  
BCF = 生物濃縮係数  
GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム  
IATA = 国際航空輸送協会  
IBC = 中型運搬容器  
IMDG = 国際海上危険物  
LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数  
MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。("Marpol" = 海洋汚染)  
N/A = データなし  
UN = 国際連合

### 分類を行うために使用する手順

分類	由来
White 皮膚刺激性 - 区分2 眼刺激性 - 区分2A 特定標的臓器毒性(単回ばく露) (気道刺激性) - 区分3	算出方法 算出方法 算出方法

参照 : 情報なし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

### 注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。